

# 健康講座

6

2014年

2月15日発行

発行：たたらリハビリテーション病院  
社保・共同組織委員会  
092(691)5508(八田1丁目4-66)

## ニュース

<たたらリハビリテーション病院の理念>

- 1.人としての尊厳、患者の人権を尊重し、無差別・平等の医療をすすめます。
- 2.安全・安心・信頼の医療を進めます。
- 3.地域の健康づくりに取り組み、安心して住み続けられるまちづくりをめざします。

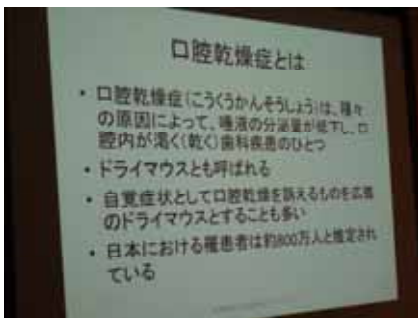
### 「ドライマウス」口は健康の源

講師：小南歯科医師(たたらリハ病院歯科)



2月7日(金)いきいき八田地域交流スペースにて、たたらリハビリテーション病院歯科の小南歯科医師を講師に招き「健康講座」ドライマウス(口

腔乾燥症)について開催しました。会場は初参加者を含む22人が集い、どんな病気?症状は(口のネバネバ感・口臭)、唾液の分泌低下(口呼吸、嚥下障害患者)と症状は(舌など発現)。口のリハビリでは、病気の入り口でもあり、口の粘膜から免疫を高める方法。リュウマチ、アトピー、潰瘍性大腸炎にもきいた「あいうべ体操」が紹介されました。終了後には、多くの質問に対し、講師も分かりやすく答えられ楽しい学習交流となりました。また、血圧測定など健康チェックも行い、スタッフと会話はみ楽しい交流の場となりました。



#### ドライマウスはどのような病気なのか?

口腔乾燥症とも呼びます。唾液が出ず、口が渇く病で、患者は800万人といわれており、神経質になっている時、疲れた時、ストレスがある時などになります。夜間は唾液が減っているのでドライマウスになりやすいのです。更年期の女性に多くみられます。投薬治療によっても起こります。唾液が減少になると、口の中が乾燥し、味を感じたり、嘔んだり、飲み込んだり、話をするのが困難...など、様々な症状があらわれます。

最後に参加者から寄せられた感想をいくつか紹介します。「ドライマウス」初めて聞く言葉でした。普通、なにも気にしない事でしたので今後、気をつける事にとでも役にたちました。わかりやすくお話ししていただき安心しました。参考になりました。口腔に関する話は出来る限り参加したいと思います。...など等。

次回の新年度 第1回「健康講座」開催のお知らせです。4月4日(金)14:00~  
場所:いきいき八田地域交流スペース 内容は後日ご案内いたします。お楽しみに!